

会議・打合せ等記録

		高齢福祉 介護保健		係長			
市長	副市長	部長	次長 課長	課長等	補佐	係長等	担当



報告日：令和 2 年 12 月 21 日

名称	第2回第8期鹿沼市長寿計画運営委員会
日時	令和 2 年 12 月 18 日 (金) 13時30分～15時00分
場所	市民情報センター2階子育て情報室 A
出席者	名簿のとおり 吉川 委員 欠席
内容及び 結果等	1、開会
	2、委員長あいさつ (福田委員)
	年末の忙しい中、新型コロナ感染症対策で多忙の中ご出席いただきましてありがとうございます。昨年は、台風 19 号の大きな被害への復旧・復興の対策に追われながらも、年が明ければオリンピックイヤーで希望あったが 2 月からのコロナ対応に追われた年だった。コロナを改革・改善のチャンスととらえ、様々な事業に当たっている。今日の会議では長寿計画についてご意見を頂き、次回 2 月の第 3 回委員会までで検討していきますのでよろしくお願ひします。
	・石川さやか委員が、議会の改選の関係で今回から委員となっている・
	3、協議事項
	(1) 第 8 期いきいきかぬま長寿計画 (案) について
	ア 第 1 部 計画の概要について
	イ 第 2 部 高齢社会の現状と将来推計について
	事務局 (大貫) から説明。
	横山委員：健康寿命、鹿沼市では何歳か？男性 71.14 歳、女性 74.09 歳
	事務局：健康寿命の延伸は国の施策の中心、市でも推進していきたい。 次回委員会でデータを示す。
	ウ 第 3 部 高齢者福祉施策の推進 (高齢者福祉計画) について
	事務局 (大貫) から説明。 石川委員自己紹介。
君島委員：P16【グラフ 5】の社会貢献活動とは何か？	
事務局：自治会活動、ボランティア活動、趣味や旅行・健康づくり等で参加しているグループを指している。	
石川委員：P31 (1) 高齢者住宅等安心確保事業 (シルバーハウジング) の入居状況はどうか？このような住宅は必要とされているのか？	

会議・打合せ等記録

市長	副市長	部長	次長	課長等	補佐	係長等	担当

事務局：現在、シルバーハウジングはすべて入居。今年度、2～3件相談があり、募集時期にタイミングよく入居希望があればよいがタイミングが合わないと応募できず入居にならない。順番待ちという状況ではない。
川田委員：P37(1) 災害に備え 施策の方向 ～難経路等を確認する事を地域に促します。～との記載があるが具体的にはどのようなことか？国ではケアマネジャーに個別避難計画を立案するようにとの案も出ているが関連はあるか？
事務局：厚生課で作成した要援護高齢者名簿があり、民生委員や自治会で避難計画を作成しており、名簿は消防に提出している。消防団でも支援を行う。昨年台風災害時も活用し支援した。 自治会を通じ、要支援者の個別計画はほとんどできているが、未提出の自治会もいくつか見られている。本人の状況を分かっているケアマネジャーに計画をつくってもらおうということも検討されている。今後、依頼していく部分も出てくると思われる。基本的には自治会を通し約1300名の個別計画を作成済である。
川田委員：ケアマネジャーとしても協力していきたい。
横山委員：P19(2)老人クラブ活動の推進 高齢者数が増加している中で会員数が減少しているのはなぜか？
事務局：働く高齢者の増加が考えられる。シルバー人材センターでの就労もある。その後は、ほっとホームやほっとサロンへ参加される方も多い。ほっとサロンの数は増加傾向にある。
君島委員：P37(2) 感染症に備える 感染症はほとんどが飛沫が原因。マスクの使用は重要。食事の時は特に注意。具体的な対策を周知徹底してほしい。絵等を用いてわかりやすく示して欲しい。消毒について、区分ができていない。ホームや集会所は手指消毒と物品のふき取りでは消毒の薬剤が異なるので明確に説明が必要。
事務局：主管である健康課で注意喚起や対応の周知を実施している。本日、県西健康福祉センターで施設向けのコロナ対策の研修会が予定されている。8期計画においても感染症に対し細かな対策を進めていきたい。 本計画には今後発生する可能性のある新感染症にも対応できるよう概要を記載し個々の感染症対策は個別に対応を検討・周知していく旨を記載していく。
エ 第4部 持続可能介護保険制度の運用（介護保険事業計画）について
事務局（長谷川・根本）から説明。
横山委員：広報鹿沼で自殺対策の特集があった。うつ病に関する記載がなかった。うつ病への対策について高齢福祉課の考えを聞きたい。

会議・打合せ等記録

市長	副市長	部長	次長	課長等	補佐	係長等	担当

事務局：地域包括支援センターが、高齢者への相談を受けており必要な窓口へつなぎ支援をしている。記載も検討していきたい。

川田委員：P52 ②成年後見制度について 自分自身も社会福祉士会に所属し後見人を担っていた経験がある。宇都宮市民の精神疾患、生活保護受給者の後見人を受任し宇都宮市がから報酬を受けていた。鹿沼市の状況を教えていただきたい。

事務局：鹿沼市では高齢福祉課と障害福祉課で予算を計上している。現在、高齢福祉課での予算の執行はない状況。過去の執行状況と障害福祉課については調べてお知らせしたい。

川田委員：居宅介護支援専門員業務の中で、訪問入浴の業者が少なく看護師の確保も困難な様子で利用ができない状況。通院の送迎に関するサービスが少ない状況。

事務局：ご指摘の通り、訪問入浴はニーズに対しサービスが不足の状況は認識している。事業参入に関し、市での対応は難しいところであり、事業者へ声掛などしているところ。折にふれて参入してもらえよう働きかけていきたいと考えている。

オ 資料編について

事務局(岩田)から説明。

事務局：鹿沼市の健康寿命 平成28年度 男性78.8歳 女性83.4歳

参考に平均余命が男性80.1歳 女性86.3であり、それぞれの差が1.7年2.9年。この期間を詰めていくための取り組みが必要になってくると思われます。

(2) 介護保険料の仮設定について

事務局(小堀課長補佐)から説明。

委員長：この計画(案)をもとに進めていく。

(3) パブリックコメントの実施について

事務局(大貫)から説明。

(4) その他 特になし

4 連絡事項

事務局(星野課長)から説明。

・意見書について1月22日(金)必着で、FAXまたは返信用封筒にて返送下さい。

・「第3回」委員会」2月8日(月)午後1時30分よりこの会場にて開催いたします。本日の意見ならびに、パブリックコメントでいただいた意見を反映し修正した資料を後日送付いたしますのでよろしくお願い申し上げます。

5 閉会

会議・打合せ等記録

市長	副市長	部長	次長	課長等	補佐	係長等	担当

配布資料	レジメ、名簿、席次表、鹿沼市長寿計画運営委員会要綱 <table border="1"> <tr> <td>資料1</td> <td>第8期いきいきかぬま長寿計画(案)</td> </tr> <tr> <td>資料2</td> <td>介護保険料の仮設定について</td> </tr> <tr> <td>資料3</td> <td>パブリックコメントの実施について</td> </tr> </table>	資料1	第8期いきいきかぬま長寿計画(案)	資料2	介護保険料の仮設定について	資料3	パブリックコメントの実施について
資料1	第8期いきいきかぬま長寿計画(案)						
資料2	介護保険料の仮設定について						
資料3	パブリックコメントの実施について						
次回予定	令和3年2月8日						
記録者	長谷川						
鹿沼市審議会等の会議の公開に関する要綱第2条に基づく審議会等の公開状況 (該当する審議会等以外の会議・打合せ等については記入不要)							
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開						
(公開の場合) 傍聴人数	1人						

第8期鹿沼市長寿計画運営委員名簿（第2回委員会用）

令和2年9月28日現在

NO	氏名	ふりがな	選出母体	役職名（推薦書記載）	出欠
1	田中成美	たなか しげみ	上都賀郡市南部地区医師会	田中皮膚科泌尿器科クリニック 院長	○
2	星雅朗	ほし まさお	鹿沼歯科医師会	理事（医療管理担当）	○
3	君島正	きみしま ただし	鹿沼薬剤師会	理事	○
4	吉井和夫	よしい かずお	鹿沼市自治会連合会	会計	○
5	神山壽子	かみやま としこ	鹿沼市民生委員児童委員協議会連合会	会長	○
6	吉川赫	よしかわ あきら	鹿沼市ボランティア連絡協議会	理事	○
⑦	寺崎尚美	てらさき なおみ	鹿沼市老人クラブ連合会	副会長	欠
⑧	石川さやか	いしかわ さやか	鹿沼市議会	鹿沼市議会文教民政常任委員長	○
⑨	半田昇	はんた のぼる	鹿沼市特養連絡協議会	社会福祉法人津田福祉会理事長	○
⑩	菊池要子	きくち ようこ	介護老人保健施設 ほほえみ	ソーシャルワーカー兼主任介護支援専門員	○
⑪	鈴木悦子	すずき えつこ	栃木県西健康福祉センター	副主幹	○
(12)	川田雅一	かわた まさかず	鹿沼地区介護支援専門員連絡会	会長	○
13	福田義一	ふくだ よしかず	副市長		○
14	横山達弘	よこやま たつひろ	公 募		○
15	岡本チヨ子	おかもと ちよこ			○